

北青会 53rd

HOKUSEIKAI since 1961

vol. 214

今期テーマ

報恩謝徳

社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com
URL : http://www.hokuseikai.com



会長挨拶

第53期会長 松尾智章 (53期)

第53期会長を務めます松尾智

章でございます。1年間どうぞ
よろしくお願い致します。

私は北青会に入会してちよ
うど10年を迎えます。入会当時は
ただ先輩方に言われたままに動
くことしか出来ずにいました
が、まずはマナー、例会や酒席
での立ち居振る舞いを教えられ
ました。入会3年目に委員会の
副委員長を任せられた時には、
調整することの難しさと、時間
は空くのではなく空けるもので
あることを教えられました。

私が本年度の会長という立場
を得ることができたのも、この
ように多くの方々に支えられ、

またご指導いただいた結果であ
ります。

と思います。

私は第53期のテーマを「報恩
謝徳」と致しました。読んで字
のごとく「恩に報いて徳に謝
す」。受けた恩に対し精一杯の
努力をして報い、得られた徳
(得)に感謝しようという
意味ですが、私なりに解釈させ
て頂きますと、先輩方をはじめ、
様々な方から戴いた助言、助力
に感謝し、同じように私が次の
代へ助言、助力すること、代々
と繋げていくことだと思いま
す。自分の周りにいる方々に感
謝し、共に成長していきたいと
思いますのでよろしくお願い致

さて、本年は北九州市制50周
年ということで市内で様々なイ
ベントが行われますが、北青会
としても市制50周年記念事業を
行います。近いうちに皆さんに
発表出来ると思いますが、現在
調整中ですのでしばらくお待ち
いただければと思います。

私ども北青会会員一同、本年
も地域の活性化のため、また、
自己研鑽のためより一層の活動
をしてまいりますので、皆様方
には変わらぬご指導ご鞭撻の程
よろしくお願い致します。

53期 新理事・幹部あいさつ



副会長 黒木 健作
(53期)

ひとつの事を成し遂げる際には多くの工程・時間を要することになります。北青会会員の多くは一会員である前に一経営者でもあります。本業も北青会活動も共に疎かになつてはなりません。限られた時間の中で時間を有効に利用し最大限の成果を残すためには工程をしっかり把握し、早い段階での確かな指示や不足事項のアドバイスをする必要があります。

53期副会長としてまだまだ力不足ではございますが、会員達と切磋琢磨し記憶・記録ともに残る成果を残したいと思っております。

一年間ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。



副会長 白石 進
(53期)

53期副会長を務めさせていただきます。白石と申します。

私が副会長として北青会の為に出来ることは、全会員と一人一人話をする機会を作り会全体のモチベーションの向上を図ることだと思っております。

すばらしい意見やアイデアを持つていても他の会員と共に議論、精査しなければせっかくの考えも無駄となつてしまいます。副会長として理事会・幹部会で発言できる立場を最大限生かし、まだ発言する機会のない会員達の意見も私が集約し伝えることによって出来る限り多くの会員の意見が少しでも反映される環境づくりを心掛けたいと思っております。

ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



副会長 上野 将之
(54期)

53期副会長を務めます上野将之です。

昨年は、専務理事として会の重要な役回りを担わせていただきました。右も左もわからぬまま、目の前にあることを必死にこなすことで精一杯でしたが、何とか大きな問題もなく最後まで務め上げることができました。

これも、色々と助言をくださった諸先輩方、協力してくれた現役会員、そして事務局の皆さんのおかげです。どうもありがとうございます。

さて、今期は地域交流委員会と法人移行委員会のふたつを担当いたします。地域交流委員会では、地域の清掃活動、クリーンアップ大作戦、まつり起業祭において北青会が主管運営いたします起業祭おどりを計画しております。委員長並びに委員が、充分に力を発揮できるようバツ

クアップをしたいと考えております。法人移行委員会においては、手続きの時間があまり残されていませんので、会員の意見を早く取り纏め、迅速に処理できる様、委員会と一緒に取り組んでまいりたいと思います。

また、今期は北九州市制50周年の年でもあります。我々、北青会もこの節目をお祝いすべく、松尾会長、坂上実行委員長を中心にイベント案を練っているところです。楽しいイベントになるよう鋭意努力して参りますので、皆様乞うご期待ください。本年も北青会は会員一丸となって、邁進して参ります。OBの諸先輩方並びに関連諸団体の皆様には変わらぬご支援を賜りたいと存じますので、何卒、宜しくお願ひ申し上げます。



専務理事
福島 寛
(55期)

今期、専務理事を拝命いたしました、福島寛と申します。

14年前初めて参加した例会において当時の専務理事の先輩は凛々しくまさに会の要となる活動を送られていました。そのような大役が私に務まるか不安を抱えておりますが、関係諸団体の皆様、地域住民の皆様にご支援いただける北青会であり続けるよう北青会活動に邁進する所存でございます。

本年は市制50周年にあたり何かと会の行事も多くなります。会員の皆様スムーズに北青会活動を行えるべく努力して参ります。そして一人でも多くの仲間が増え充実した活動を行っていただき、その結果地域のにぎわいづくり、会員ひとりひとりの発展に寄与できますよう松尾会長を支えて参ります。

14年間所属致します北青会活動も残り3年となりました。私自身悔いの残らぬよう北青会活動を楽しみたいと考えております。皆様方のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



常務理事
池田 真次
(55期)

今期常務理事を務めさせて頂きま
す、池田真次と申します。

7年前、当時常務理事をされていた永野OBからお誘いを受け入会した時には、よもや自分もこうして同じ役を仰せつかることになるとは思っていませんでした。これもまた巡り合わせなのかと感じております。

常務理事の役割は、会則によると専務理事の補佐とあります。また、先輩方から伺った役割は、もともと会員と距離の近い理事という立場で、理事と会員の懸け橋になる、ということでした。

理事と会員の立場では、異なることもあるかもしれません。そうした時に、自分の役割を果たすことができればと考えていますが、皆様のご理解ご協力があつて、また諸先輩方のご指導ご鞭撻を賜つてこそ、と思っております。

今期一年、精一杯務めて参ります。よろしくお願い致します。



市制50周年記念事業
実行委員長
坂上 慎一
(53期)

4月より市制50周年記念事業実行委員長を務めます、北青会期別53期の坂上慎一です。

今期で北青会も最終期となり、これまで先輩方に教えていただいたきいた北青会スピリッツを形あるものに創りあげ54期以降へ、後輩達に善い事も悪い事も含め何か残すことが出来たらと考えます。

平成25年2月10日に北九州市は市制50周年を迎えましたが、「八幡の街に元気を取り戻す」をキーワードとして、この記念事業が地域活性化の起爆剤となりえる様、会員の皆様、知恵を振り絞り、汗をかきながらどうぞ1年間、一緒に頑張ってください。3月の最終例会では、やり尽くしたという達成感と北青会という名のもと縁あつて出会う事の出来た会員の皆様に感動と感謝を感じあえるよう私自身努力していきます。

最後にOB諸先輩の皆様、これまで同様、若輩者の集団でありますので何卒お力添えの程、よろしくお願い申し上げます。



事務局長
磯部 孝重
(56期)

今期事務局長を務めさせて頂くことになりました磯部孝重と申します。私は北青会に入会して以来、一度も事務局の仕事には携わったことがありませんが、今回事務局長という大役を任せられたからには精一杯頑張つていこうと思います。

事務局の主な仕事は議事録の整理や必要な資料の作成等々、表には出ない裏方の仕事ではありますが、北青会の運営においてなくてはならない役割であり、責任のある仕事だと考えています。とにかく自分のやるべき仕事の内容をできるだけ早く把握して、事務局長として恥ずかしくない様に努力していきたいと思ひます。

いろいろとご迷惑をお掛けするとは思いますが、今期一年間、よろしくお願い致します。



例會運營委員會
委員長
柏木 創
(53期)

この度例会運営委員会の委員長を務めさせて頂くことになりました柏木創です。初めて委員長という大役を仰せつかり大変光栄に思います。

例会運営委員会とは、北青会の軸でもある毎月行われる定例会議の企画・運営を担当する重要な委員会です。私自身53期という最終期ではありますが、まだまだ経験不足のところが多々あります。しかし、委員長という大役を任された以上泣き言を言うつもりはございません。例会運営委員会一丸となり、会員皆様の良い経験につながる魅力ある例会にしたいと思っています。

最終期として後悔することなく一生懸命突っ走って参ります。一年間例会運営委員会共々よろしくお願い申し上げます。



社会貢献委員会
委員長
笠 靖
(53期)

今期社会貢献委員会委員長を務めさせて頂きます筈です。

今期は通年事業に加え、児童福祉施設の子どもたちとの田植え体験という新しい試みを計画しています。子どもたちのみならず、北青会会員にも何か新しい発見があるのではないかと楽しみにしております。

当然、毎年子ども達を楽しみにしているヤングサンタ、皆さんの元気な血液を必要としている人のための献血活動も疎かにできません。多くの会員、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

今期、至らぬことも多々有るかと思います。53期社会貢献委員会一丸となって頑張っておりますので、宜しく願ひします。



地域交流委員会
委員長
中西 享嗣
(56期)

この度、53期地域交流委員会の委員長を務めさせて頂くことになりました中西享嗣です。入会8年目にして初の委員長を務めさせて頂く事となり、身の引き締まる思いです。

今回担当させて頂くことで、在籍8年のうちの4年間で「起業祭おどり」に関わらせて頂くことになりました。まだまだ未熟な私ではありますが、今の私の原点は「起業祭おどり」であると自負しております。本年で14回目を迎えます起業祭おどりにおいて会員だけではなく、起業祭おどり実行委員の皆様方と共に作りあげていく事が本委員会の醍醐味であり楽しみであります。

起業祭おどりの主管運営を行うだけでなく、委員会名の通り「地域交流」を果たしていくべく、清掃活動等を地域の皆様や関係諸団体の皆様と一緒に進めていきたいと思っております。

今期一年間のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

新入会員紹介



宇佐美 信
(55期)

この度北青会に入会させて頂きました八幡くろがね調味(有)の宇佐美信です。

入会前に先輩方から活動内容など聞かせて頂きましたが、正直なところ何も分からない状態です。今後例会や様々なイベントに積極的に参加させて頂き、地域の活性化及び自分自身が成長していけるように努力していこうと思っています。

卒業まで三年間という短い期間ではありますが、諸先輩方に少しでも近づけるように頑張ります。

ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



岡本 直
(61期)

今回、57期堀口博史さんのお誘いで入会しました株式会社オカモトメディアカルグループ代表取締役岡本直です。

当社は整骨院、福祉用具レンタル、販売、住宅改修(介護用リフォーム)を行っています。

北青会には以前から興味がありましたが、色々な業種の方々とのおふれあい、交流を深めていきたいと考え今回入会の決意をいたしました。

これから約8年間、皆様から色々な事を学び、伝えていきたいと考えています。

極力イベントや集まりには参加させて頂きたいと思っております。

これから、ご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが一日も早く皆様と良い関係を築いて、北青会の一員と認めて貰える様努力していきたいと思ひます。



広報・メディア委員会
委員長

杉本 雄一
(55期)

今期、広報委員長を務める55期、杉本雄一です。

広報・メディア委員会は、事業の企画・運営などは御座いませんが、市制50周年記念事業をはじめ、各事業のPR・事業の成果などをメディア、ホームページ、フェイスブック等を通じて積極的にを行い、会の知名度アップに貢献、会の発展に努めたいと思います。

至らぬところもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



活性化委員会委員長

杉本 生
(53期)

今期、活性化委員長を務めさせて頂きます、杉本生と申します。活性化委員会の使命である、会員の増強を第一に努めていく所存であります。その為には、会員の皆様のお力添えがなくては実現できません。

私の元には副委員長の村上君と井上君という非常に優秀な二人がおり、大変心強く思っております。

松尾会長を筆頭に会を盛り上げていこうと思っておりますので、OBの皆様をはじめ、会員の皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。



法人移行委員会委員長

牧 裕高
(55期)

法人移行委員会委員長を務めさせて頂く牧裕高です。

公益法人制度改革により、一般社団法人及び一般財団法人と公益社団法人及び公益財団法人の法律案は2006年3月の閣議決定を受け、第164回通常国会に提出された本案は同年5月に可決成立しました。

当委員会は法改正に対応するため前年の公益検討委員会で審議した結果、現在の社団法人を一般社団法人へ移行するため手続きを担当すべく特別委員会として発足します。

一般社団法人に移行した後も皆様に愛される北青会であるべく地域振興に尽力して参りますので何卒宜しくお願い申し上げます。



松崎 恵龍
(56期)

このたび第56期生として入会をさせて頂く事になりました松崎 恵龍と申します。

北青会への入会のきっかけは、私の父が当会のOBである事が一番の理由でした。

幼少の頃から北青会で知り合ったたくさんの仲間の話を父から聞いて育った私は、当会はきつとすばらしい出会いの場であるのだと感じ、迷わず入会を決めさせて頂きました。

二世代にわたって当会にお世話になることを誠にうれしく、また、誇りに思います。

具体的な活動内容などについてはまだ知らないことばかりですが、とにかく何かを始めなければ何事も始まらないという気持ちを大切に、出来る事からはじめようと思います。

今後は諸先輩方のご教示を仰ぎつつ、当会の名に恥じないよう活動させて頂く所存でございますので、どうぞよろしくご指導下さいようお願い申し上げます。



福岡 健人
(70期)

この度、北青会に入会させて頂きました福岡電技(株)の福岡健人と申します。

北青会への入会にあたり、私のような若輩者に務まるかどうか不安でいっぱいですが、微力ながら北青会に相応しい活動・貢献ができるよう精一杯努力して参りたいと思っています。

何かとご迷惑をお掛けする事があるかと存じますが、地域活性化の手助けとなるよう頑張ります。

諸先輩方のご指導、ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い致します。

オリエンテーション



活性化委員会
井上 健太郎
(54期)



平成25年2月27日に、53期杉本生会員の経営する喰い鍋やに於いて新入会員オリエンテーションを行いました。
お忙しい中、小田OB会長をはじめ3名のOB会役員の方々にもご参加いただき誠にありがとうございました。
私をはじめ岩藤会員、橋本会員、宇佐美会員の4名が新入会員としての参加でしたが、普段とは違った雰囲気の中での

自己紹介となり大変緊張しました。
OBの先輩方とゆっくりとお話ができ、また北青会入会当時の事や北青会への熱い思いを聞く事ができ、大変感銘を受けました。貴重なお話を有難うございました。
私は新入会員として7月からの活性化委員会に途中参加しましたが、黒木委員長、下村副委員長を中心に皆様にも楽しんで頂けるよう邁進してまいりました。また、皆様方のご協力のおかげで52期活性化委員会の事業を無事に終える事ができました。この経験を活かして53期は更に頑張っていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

2月例会52期卒業記念講演例会



例会運営委員会
渡部 圭三
(55期)

52期の先輩方による卒業記念講演例会を2月13日に千草ホテルにて開催しました。

当日は52期の先輩方11名全員が参加され、議題「北青会を卒業する前に思うこと」で、入会してから戸惑い、失敗談、喜びや私達後輩に伝えたい思いを熱く語って頂きました。時間がかなりオーバーしてしまいましたが、常に笑いが絶えない講演会でした。
前日に野田委員長と念入りな打ち合わせを行ったにも関わらず拙い司会となってしまったのですが、主役であるはずの52期の先輩方に逆に助けて頂き、

無事に役目を果たすことができました。感謝申し上げます。
52期の先輩方、ありがとうございます。



福岡県赤十字血液センター facebook ページ開設!



平成25年3月5日に北九州赤十字血液センターにて献血活動を行いました。年度末のお忙しい中、OBの先輩方を含む37名の方にご参加いただきました。
私は、北青会50周年事業のイベントの際に初挑戦をしましたが、注射が苦手なため、緊張のあまり血圧が急上昇し、ドクターストップがかかってしまいました。それがトラウマになり献血を避けてきましたが、今回初めて献血することができました。献血後はとてもすがすがしい気持ちになり、献血カードにやっと「1」がつかえました。これから



社会貢献委員会
藤田 拓之
(59期)



ら小田OB会長の250回を目指して頑張ろうと思います。
献血は、一番身近な社会貢献活動です。現役会員の皆さん積極的に参加しましょう。

52期送別ボーリング大会



活性化委員会
橋本 晋一郎
(64期)

去る2月24日(日曜日)に「グランモール水巻」にて、52期送別ボーリング大会を開催しました。
52期の先輩方と体を動かしてスポーツをする数少ない機会ということで、たくさんの方が集まりました。
2ゲームの合計点で競うルールにしたのですが、今回は子供達の参加もありましたので、下位にも豪華な景品を揃えました。
私は入会して間もないの



ですが、先輩方、子ども達と大いに盛り上がり、親交を深めることができました。
これからの先輩方、子ども達と触れ合える機会があれば参加していきたいです。

反省会



例会運営委員会
村上 卓央
(57期)

去る平成25年3月13日に千草ホテルにて52期卒業例会が行われました。

多数出席して頂いたOBの諸先輩方や現役会員に見送られ、52期入船崇志・阿部達・末広崇・尾辻毅・

立石義勇・野田昇一・松尾隆志・松尾統章・松田正・宮崎吉輝・渡部雅孝の11名が北青会を卒業しました。

卒業祝い並びに長年の感謝を伝える為、52期卒業生の前にはOBの先輩方や後輩達の列が絶える事無く続いていました。卒業生現役最後の一言では、北青会への熱い思いを涙で語り行動で示し感慨深い一言となりました。

52期の先輩方、ご卒業おめでとうございます。現役生活お疲れ様でした。

OBになられても引き続きご指導・鞭撻の程宜しくお願い致します。



ゴルフ会・味取会



幹事
牧 裕高
(55期)

春雨に草木の芽が一気に膨らむ3月19日、日中に今期最終戦のゴルフ会を小倉カンツリー倶楽部にて、19時より味取会を八幡東区西本町のよし竹寿司で開催しました。

前日の雨もあがり、春色なごやかな陽気に恵まれたゴルフ会終盤戦恒例の名門コースを連続制覇したのは前田OB。表彰式は味取会と共催し、新鮮な刺身や茶碗蒸しなどを堪能しながら新エネルギー開発や近郊の隠れた観光名所の話題なども飛び交うなか親睦を深めました。

今回にてゴルフ会・味取会のダブル幹事をそれぞれ後任に譲ります。これまで温かくご指導頂きました皆様にご感謝申し上げます。



あかちゃん誕生

第2子誕生

平成25年2月6日に第2子となる3,332gの元気な赤ちゃんが誕生しました。

名前は、私と妻の父親の名から頂き「修司」と名付けました。日々成長する姿を見て、まだまだ頑張らなくてはいけないと強く思いました。

二人目が誕生し、ますます仕事、北青会活動に励んで参りますので、親子共々宜しくお願い致します。



松尾 亮平
(57期)

第3子誕生

平成25年2月13日(水) 1時56分に2,854gの長女が誕生し、咲良(さら)と命名しました。

生まれたての妹を優しく囲む兄弟と妻が笑談する姿を見ていると、父親として責任の重さと家族の有難さをひしひしと感じずにはられませんでした。

女兒誕生を機に家族5人の結束を強固にし、一層楽しい家庭を築くよう努めて参ります。



牧 裕高
(55期)





さらば北青会



入船 崇志

私もついに、卒業です。入会以来お世話になりました地域社会の皆様、OBの先輩方、そして同期、後輩諸君に心から感謝申し上げます。特に今期はひとかたならぬご支援ご懇情を賜り、お蔭様で当会が「北九州市表彰（市制50周年表彰）」を受賞致しましたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。ご推薦頂きました皆様、誠に有難うございました。後輩諸君には是非これを励みに、一方で今日の活動土台を築いて下さった先輩方、そして地域社会に対する感謝の気持ちを忘れることなく、更なる飛躍を目指して頂きますようお願い申し上げます。

さて、改めてこれまでを振り返り、今、万感の思いで胸がいっぱいです。本当にいろいろなことがありました。もちろん楽しいことばかりではなく、辛いことや苦しい思いも。入会后数年はそんな局面に恨み節ばかり述べていたことを思い出しますと、あまりに狭量であったと我ながら汗顔の至りですが、今はそんな記憶までも愛おしく感じられますのは、やはり、その全てが私自身を成長させる道程であったということなのでしょう。

私が変わることができたのは、少しづつ関わっていくなかで仲間と共に創り上げる喜びを知ったからに他なりません。換言すれば、入会しなければ得られなかった多くの出会いこそが私を変えてくれたのです。そこで、最後となるこの機会に是非後輩諸君にお伝えしたいことがあります。

北青会には自身の成長を促す「青春の醍醐味」が詰まっています。ただし、その醍醐味は様々な活動のなかで仲間と粒粒辛苦を積み重ねてこそ味わうこ

とができるのです。独立自尊は目指すべきですが、少なくとも当会においては、組織運営を等閑に利己的享楽のみを追求する者に成長の機会は用意されていません。本質は皆で創り上げる過程にこそ存在しているのであり、その

関わりが多く、深いほど、得るものは大きくなるのです。何より、このなかで磨かれた友情が人生に素晴らしい輝きを加えてくれることは間違いないはずです。「玉琢かざれば器を成さず」「盛年重ねて来たらず」様々な意味で当会は若き時代には最高の「自分づくりの場」となります。故に後輩諸君には、厳しい時勢の今だからこそ、どうか大いに期待し、大いに飛び込んでその醍醐味を存分に味わって頂きたいと願っています。

会員として送る日々を未来に繋げることが出来るか、全ては自分次第です。私はかなりの時間を要しましたが、このことに気付くことが出来て本当に良かったと思っています。今や北青会、そして諸君と出会えたことは私の誇り

です。

それでは、これにて会長の任を解かせて頂きます。諸君にとっては口うるさく、無理ばかり言う「手を焼く会長」であったかと思いますが「それはともかく、多少なりとも実のある1年であった」と感じて頂けるのであれば嬉しく思います。私自身は最高の思い出となった泉谷しげるさん方との『黒フェス』をはじめ、諸君と共に創り上げた今期、そしてこれまでの記憶を一生忘れることはないでしょう。最後に改めて、長い間本当にお世話になりました。これからの北青会、楽しみにしています。





阿部 達

52期副会長をさせていただきました阿部達です。

11年の北青会活動を振り返るとき、3つの大きな感謝がございました。

まず1つ目は、多くの先輩方がかわいがって下さったことについてです。お一人お一人の先輩方とのエピソードは割愛させていただきますが、今自分が卒業できるのは先輩方のおかげです。

2つめの大きな感謝は、素晴らしい同期と後輩達にめぐり会えたことです。社会人になって一生の友人を得ることは叶うことが少ない望みですが、腹の底から信じる事が出来る友が出来たことは、心強くあったかいものです。また、ダイヤの原石のような後輩と接していくうちに若さと情熱に満ちた後輩達と一緒に、充実感ある活動が出来たことは、あらためて「後人恐るべし」の言葉と意味を実感する素晴らしいものでした。

3つめの大きな感謝は、副委員長を1年、委員長を1年、なお理事を4年もさせていただいたことです。それぞれの楽しさと素晴らしさを教えていただき、なおかつ理事の際には、北青会に入会していなければ体験することできない、多くの深い経験を得ることが出来ました。

卒業させていただくに際して強く感じることは、北青会に入会させていただいて、しみじみと良かったと感じることと、育てていただき学ばせていただいたことを、卒業後これからどう活かさせていただくかという「ぜいたく」な悩みを持ったことです。まずは「仕事」と「彼女さがし」でしょうか(笑)。最後になりますが、北青会のさらなる発展を心より願っております。

「感謝 そして ありがとう」



末広 崇

私は北青会入会当時、他の会員の様に大きな「志」を持って入会したわけではありませんでした。名前をみても入船会長は「崇志」、私は「崇」です。明らかに「志」が欠けている人間です。

そんな私が北青会に入会し、多くの活動を「志」を持った会員達とともに汗をかき、時には衝突し、お酒を酌み交わしていくうちに少しずつではありますが「志」を持って活動することの意義についてわかってきました。

「志」を持ち活動を行うと行動に意味が生まれます。そしてやり遂げた時に共有できる達成感は今までの何倍にも膨れ上がります。もっと早い段階でわかっていたらと思うことはありますが、気づけただけでも私にとっては大きな収穫です。

今まで多くの方々にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げ、これからは社業にも「志」を持って邁進する所存です。今までありがとうございます、そしてこれからもよろしくお願い致します。



渡部 雅孝

この度、卒業を迎えました、52期の渡部雅孝です。無事この日を迎えることができ、まずはOBの先輩方、現役会員の皆さん、また北青会関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

入会して5年間の北青会活動でしたが、本当にあっという間でした。しかしこの5年間で私の一度しかない人生に、大きな影響や収穫があったと感じております。まずは多くの人との出会いです。

「人が一生で出会える数など本当に知れている！」とよく言われますが、この時代に、この町に生まれ、そして出会う事が出来た奇跡！北青会での多くの人との出会いこそ私の大きな宝になったと思います。

次に組織の素晴らしさです。「一人の力はどうなにか小きくても、力を合わせれば何でもできる！」この事を特に最終期では学ばせて頂きました。

入船会長をはじめ、同期、事務局のメンバーにも多く助けていただき、力足らずの事務局長でしたが、最終期を無事終える事が出来ました。本当に有難うございました。

最後に、私は20年を一つの人生だと考えるようにしております。20歳〜40歳の第2の人生を素晴らしいうち仲間と北青会活動できた事に改めて感謝し、第3の人生をスタートしたいと思っております。本当に皆さん有難うございました。



野田 昇一

先ず以て、北青会を卒業できましたこと、先輩方、同期、後輩の皆様感謝申し上げます。

47期に入会し、5年の会期を無事に全うする事が出来ました。

ご承知の通り、私は会社員の立場にて入会しました。入会当時、会員のすべてが経営者という環境の中、立場の違う私が活動していけるのだろうかと不安ばかりが先行し、余り馴染めずにいた頃、その様な状況を見かねた先輩から叱咤激励を頂きました。

『北青会は、立場は関係無い。同じ会員じゃないか！自分自信が如何にやるかだ！』

その言葉で自身が大きく変わった事、そしてそれを胸に活動していく中で、公私共に掛け替えのない仲間とめぐり逢う事が出来たのは、私の貴重な財産となりました。

北青会、まだまだやり残した感がありますが、後輩諸君によりしく託し卒業します。

最後になりますが、北青会の益々の発展と後輩諸君のさらなる活躍を祈念し挨拶と致します。

『北青会、素晴らしい経験と沢山の思い出をありがとう！』



立石 義勇

52期 地域交流委員会 委員長 立石義勇です。

私が北青会の扉を叩いたのは、3年前の卒業生記念講演があつた2月の例会でした。このときオプザーバーとして出席し、3月の反省会で入会しました。4月からは50周年事業の年となり沢山のイベント等に参加させて頂きました。

今に思うと瞬く間の3年間でしたが様々な貴重な体験が出来たとおもっています。

2年目には初の幹部、例会運営委員会の副委員長を任せていただき、最終期には地域交流委員会の委員長となり起業祭おどりの運営マネージャーを任せました。この1年は3年間の中でも自分にとって多くの人達と交流が出来、沢山のことを教わりました。

仕事仲間から最近では北青会に入って変わったと言われます。

それと何より、11人という多くの同期の仲間と知り合え、助けられたことに感謝します。この3年間の軌跡は最大の財産となることでしょう。これからOBとして側面から北青会の手助けができればと思います。

最後に同期のみんな、後輩のみなさん、本当に有り難う！



松田 正

4年半の北青会活動が終わりました。

人それぞれ時間の流れに対する感覚は異なることと思いますが、私にとっては長く感じる活動期間でありました。しかしながら、長いといっても退屈に感じたことなど一度もなく、むしろ充実感に満ち溢れた素晴らしい時間を過ごして来たといえます。

振り返ってみると、新入会員時代には自分の居場所を見つけることが気がになり、この会のことなど解ろうともせず、どこか他人事のように冷めた目で見ていたような気がします。本当に勿体無く無駄な時間を過ごしていたと今更ながら後悔しています。

幹部として活動した3年間は多忙を極めました。が、様々な事業を通してこの街に、そして多くの人に関われたことは私の誇りであり、掛け替えのない財産となりました。

私に社会人としての在り方を指導して下さいました諸先輩方、共に汗を流し協力してくれた後輩諸君、そして常に励まし支えてくれた同期の仲間感謝いたします。

本当にありがとうございました。



尾辻 毅

50期の1月に入会して卒業まで2年少しの間でしたが、様々な経験が出来色々な方と出会い教えてもらって、学び、考えることをさせてもらった場でありました。

自分にとっては学校みたいで、それ以上の経験や学ぶことの出来る会でありました。

年間の様々なイベントの中で昔からの流れも大切に残し、新しい事にもチャレンジしていく精神、これもまた勉強になりました。自分から率先して行く事が出来ませんでした、北青会に入っ

て少しづつですが成長することが出来たと思っています。

先輩方から色々なお声を掛けて頂き、勇気づけて頂き本当に感謝の気持ちで一杯です。そして同期の皆様、後輩の皆様、分け隔てなく接してくれて、ありがとうございます！自分の心の中に北青会という大切な思い出を刻むことが出来ました。ここで経験させて頂いたことを忘れずにこれからの人生に生かして行こうと思います。ここまで来られて本当に良かったと感謝しています！これも先輩方、入船会長、52期の同期の皆様、北青会の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。



松尾 統章

私が入会し、バッチをもらったのは平成11年の12月例会でした。私の父も北青会会員だったこともあり、子どもの頃から馴染みのある会ではありましたが、自分が現役会員となり不思議な感覚を覚えたのを思い出します。

あれから約14年、北青会を通じて多くの方々との出会いがありました。体育会系とも言える北青会では、年功序列のなかで多くの先輩、同期、後輩とのやり取りが楽しかった思い出があります。また、10年ほど前に北青会の社団法人格取得のため先輩から強くお願いされたことや福岡県の後援を貰ってくるなど会員の活動というより議員として会のために働いたことも多々ありました(笑)

仕事柄、なかなか出席できませんでしたが、後輩諸君の顔は今後も忘れることはない・・・でしょう(笑)最後に、次の世代のため、街の発展のため、自分の研鑽のため、よく学び、よく遊べ！
がんばれ北青会！



松尾 隆志

私が北青会に入会するきっかけは、事業を始めて約3年ほど経った頃でしようか、周りには当然同年代や若い友人、知人、それに社員との交流は有りましたが、ふと一人の経営者として考えた時に、経営に関わる様々な想いや考え、また、悩みなどを同じ目線で話のできる人がいない。そんな思いでいるところに、北青会入会のお話をいただき入会しました。

私も遂に卒業を迎え、今を思い返せば北九州市内には若手経営者が集まる会はいくつか存在するものの、OBを含めた諸先輩方や後輩ともざっくばらんに話せ、良き友人や相談相手にも恵まれ、様々な面で助けられたと切に思います。

これから私は北青会OBとしての活動となりますが、後輩の方々も北青会を通じて人と巡り合えることの喜びと、人間にとってかけがえのない財産である人脈を作り上げ、有意義な北青会人生を満喫してください。



宮崎 吉輝

平成20年1月に伝統ある「北青会」に入会させて頂き、35歳から40歳までの密度の濃い時を過ごしました。

入会当初、何気なく歌っていた会歌も、最終卒業例会時は「胸に輝く北青のマーク」と歌いながら、こみ上げてくるものを堪えるのに必死でした。

多くの事業があり、様々な経験をさせて頂きました。初めての経験ばかりで、楽しい事ばかりじゃなく、失敗もたくさんしました。しかし、仲間と共に苦労を乗り越えた先に、感動が待っている事も学びました。また、「東日本大震災」の悲劇は「仲間」の大切さ、共に助け合う「絆」の大切さを痛感させられました。

5年間、諸先輩方にご指導頂きながら、すばらしい同期に助けられ、後輩には支えられ続けた北青会活動でした。北青会に出会えて幸せでした。人生の大きな節目を北青会と共に歩んできた私にとって、卒業は寂しさ一杯ですが、こうして市議会議員として働けているのも、共に過ごせたからだ実感しています。本当にありがとうございます。今後はOB会の一年生として、4月からも宜しく願っています。さらば 北青会！

活動内容

1月

- 4日(金) 新日鐵住金 新年賀詩交換会(大谷体育館)
【松尾(智)・福島】
- 7日(月) 事務局委員会(事務局)
- 8日(火) 北九州商工会議所 新年賀詞交歓会
(ステーションホテル小倉)【松尾(智)・福島】
- 8日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会
(黒崎市民センター)【入船】
- 8日(火) 理事会(事務局)
- 9日(水) 幹部会(事務局)
- 10日(木) 新幹部会(事務局)
- 12日(土) 北九州社会福祉協議会 新春健康福祉交流会
(リーガロイヤルホテル小倉)【松尾(智)・福島】
- 15日(火) 北九州青年会議所 新年祝賀会
(リーガロイヤルホテル小倉)
【入船・松尾(智)・上野・福島】
- 16日(水) 新年例会【第616回例会】(北九州八幡ロイヤルホテル)
- 17日(木) 北九州中小企業経営者協会 新年祝賀会
(ステーションホテル小倉)【松尾(智)・福島】
- 18日(金) 味取会(八幡屋)
- 18日(金) 黒崎地区中心商店街回遊性向上研究会
(黒崎市民センター)【入船】
- 19日(土) もったいない総研(クラウンパレス小倉)【中西】
- 20日(日) 厄払い(岡田神社)
- 23日(金) 北九州商工会議所女性会新年懇親会
(リーガロイヤルホテル小倉)【松尾(智)・福島】
- 24日(木) 北九州地域経済団体フォーラム連絡会
(市立商工貿易会館6階)【松尾(智)】
- 24日(木) 新事務局委員会(事務局)
- 30日(水) 黒崎まちづくりヒアリング調査
(北九州中活事務所)【入船・福島】
- 30日(水) 新理事会(事務局)

2月

- 1日(金) 北九州青年みらい塾解散パーティー
(北九州国際会議場イベントホール)
【入船・上野・福島】
- 4日(月) 事務局委員会(事務局)
- 5日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会
(黒崎市民センター)【入船】
- 5日(火) 理事会(事務局)
- 6日(水) 新旧合同幹部会(よし竹寿司)
- 9日(土) 生涯現役夢追塾「公開夢語り」
(ウェルとばた3階 中ホール)【阿部】
- 8日(金) 例会運営委員会(事務局)
- 10日(日) 北九州市制50周年記念式典
(北九州ソレイユホール)【入船】
北九州市制50周年記念祝賀会
(リーガロイヤルホテル小倉3階エンパイアルーム)【入船】
- 10日(日) 金石交流会
(リーガロイヤルホテル小倉3階エンパイアルーム)
【入船・上野】
- 12日(火) 北九州市の駅名を考える会発足式
(北九州青年会議所事務局会議室)【入船・松尾(智)】
- 12日(火) 地域交流委員会(事務局)
- 13日(水) 北九州の企業人による小学校応援団 幹事会
(商工貿易会館6階)【松尾(智)】
- 13日(水) 卒業生記念講演例会【第617回例会】(千草ホテル)
- 20日(水) 味取会(炭焼き山之口)
- 21日(木) 福岡ひびき経営大学 講座・講義
(福岡ひびき信用金庫本店)
- 21日(木) 広報・メディア委員会(事務局)
- 24日(日) 52期送別ボーリング大会
(グランモール水巻ボーリング場)
- 25日(月) まつり起業祭八幡実行委員会
(大谷会館1階鳳凰の間)【松尾(智)・上野・立石】
- 26日(火) 例会運営委員会(事務局)
- 26日(火) 新理事会(事務局)
- 27日(水) 新入会員オリエンテーション(喰い鍋や)
- 28日(木) 新理事会・幹部会(事務局)

3月

- 1日(金) 新旧合同地域交流委員会(事務局)
- 3日(日) 会長杯ゴルフコンペ(セントレジャーゴルフクラブ鞍手)
- 5日(火) 献血(北九州赤十字血液センター)
- 5日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会
(黒崎市民センター)【入船・松尾(智)】
- 5日(火) 理事会(事務局)
- 6日(水) 幹部会(事務局)
- 7日(木) 八幡夢みらい協議会幹事会
(福岡ひびき信用金庫)【入船・松尾(智)】
- 8日(金) 福岡ひびき経営大学運営委員会
(福岡ひびき信用金庫本店5階会議室)【松尾(智)】
- 8日(金) 例会運営委員会(事務局)
- 9日(土) 生涯現役夢追塾塾式
(AIM3階313会議室)【阿部】
- 11日(月) 事務局委員会(事務局)
- 12日(火) 事務局委員会(事務局)
- 12日(火) 黒崎地区中心商店街回遊性向上研究会
(黒崎市民センター)【入船・松尾(智)】
- 13日(水) 北九州活性化協議会理事会
(市立商工貿易会館)【入船・松尾(智)】
- 13日(水) 最終例会【第618回例会】(千草ホテル)
- 14日(木) 地域交流委員会(事務局)
- 15日(金) 新理事会(事務局)
- 17日(日) クリーンアップ大作戦(事務局周辺)
- 18日(月) コムシティオープンイベント全体会議(事務局)
- 19日(火) ゴルフ会(小倉カンツリー倶楽部)
- 19日(火) 味取会(ゴルフ会合同開催)(よし竹寿司)
- 21日(木) 新幹部会(事務局)
黒崎ひとづくり・まちづくり推進委員会
- 26日(火) (黒崎地区中心活性化協議会会議室)【福島】
- 27日(水) 事務局委員会



当日は、お忙しい中会員並びに子ども達、三十数名が集まって頂き、日頃お世話になっている事務局周辺を感謝の気持ちを込めて清掃して回りました。

清掃活動をしていると、八幡西警察署 警備課 課長兼直轄隊長宇治野 様が、黒崎地区繁華街警戒に対する協力の御礼と今後の当会に対する協力要請のため当会事務局お越し頂き激励のお言葉を頂戴しました。誠にありがとうございました。

清掃活動終了後は記念撮影を行い、年末に会員でつき、冷凍保存していたおもちゃを使って作ったぜんざいをいただきました。

皆様のご協力のおかげをもちまして52期最後の事業が終了しました。

皆様、ありがとうございました。



地域交流委員会
清水 聡
(58期)

52期の事業としては最後となるクリーンアップ大作戦が平成25年3月17日(日) 午前9:00より行われました。

クリーンアップ大作戦

平成25年3月17日(日)

編集後記

4月1日から、53期体制がスタートしました。

今期は通年事業に加えて、市制50周年記念事業も開催致します。より多くの皆様に関心をもっていただけるよう情報を発信してまいります。

どうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。

53期 広報メディア委員会

入会のご案内



PIONEER SHIP
LEADER SHIP

今どきの
「リーダー」
求む!!
40歳までの若手経営者
自薦他薦を問いません。